

元気いっぱい!



天久小学校保健室 平成30年12月発行

保護者の方へ

カゼ・インフルエンザの流行は

みんなでSTOP!



現在、天久小ではインフルエンザ流行はありません。年末にかけて、外出先での感染リスクの増加、就寝時間・食生活の乱れからくる免疫力の低下などが懸念されます。ご家庭での感染予防の実施(うがい・手洗い・早寝・早起き・朝ごはん)をお願いします^^

今月の
保健目標 ☆エイズについて知ろう

平成30年度「世界エイズデー」のキャンペーンテーマ

UPDATE! エイズ治療のこと HIV検査のこと

【少しむずかしいお話ですが、低学年のお友だちは、おうちの人といっしょに読んでください】

世界エイズデーとは、「HIV/エイズに関して、世界中のみんながいっしょになって考えよう」という日です。

天久小でも12月は、体や病気のことについて勉強する期間です。

昔、エイズは治療法がない、死の病気と思われていました。確かに、今もエイズを完全に治すためのお薬は研究中です。ですが、お薬の開発が進み、早めの治療開始で、発症を防げるようになりました。治療を進めることによって、感染のリスクが低下することも確認されています。

HIV/エイズについて正しい知識を持ち、差別や偏見をなくすることが重要です。

情報をアップデート(更新)して、エイズのイメージを現実に近づけましょう~



これらのことでうつる心配はありません!



蚊やダニ



せきやくしゃみ(だ液)



トイレの便座



食器



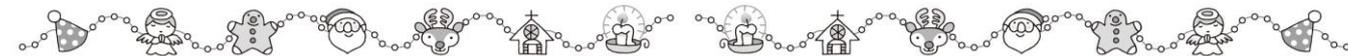
あくしゅ

エイズ/HIVに関する最新情報

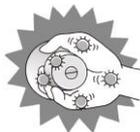
- ◇ 2017年には3,690万人がHIVとともに生きている。そのうち、180万人が15歳未満の子どもである。
- ◇ 世界では、AIDSに関連する死亡が、最も多かった2004年以降、51%減少している。これは治療の成果と言える。
- ◇ 厚生省のエイズ動向委員会によれば、日本では、2017年1年間での新規HIV感染者は976件(前年1,011件)、新規AIDS患者は413件(前年437件)であった。
- ◇ 全ての都道府県に同じ数の人がすんでいると考えた場合(人口10万対比)、沖縄県は、新規HIV感染者数が全国2位、新規AIDS患者が全国3位である

【参考】UNAIDS ファクトシート2018年7月

平成30年度地区別学校保健教育研修会資料



先週から、腹痛や嘔吐、気分不良などの胃腸炎の症状で来室する児童が増えています! 胃腸炎の原因となるウイルスの消毒には、塩素系消毒薬(ハイター等)が有効です。嘔吐物の片付けは、飛散に気をつけながら行いましょう。便器やドアノブ、食卓などの共有部分もウイルスがつきやすい部分なので、ご注意ください!



家庭でも、嘔吐物の片付けは、使い捨て手袋やマスクを活用し、感染予防にご協力ください!!

めんえき力を応援するには?



体の中に入ったウイルスと戦うめんえき力くん。めんえき力がくみがやくするために、何が出来るかな?

- 1 はやおき
- 2 バランスのよい食事をとる
- 3 うがいをする
- 4 で元気に遊ぶ

7年②
15年②③
20年②③
24年②
27年②